用語解説

用語解説

<五十音順>

あ行

アウトリーチ

積極的に対象者のいる場所に出向いて働きかけること。

一般事業主行動計画

（女性活躍推進法に基づくもの）

女性活躍推進法に基づき、事業主が自社の女性活躍に関する現状把握、課題分析を行い、その結果を踏まえた数値目標や目標を達成するための取組内容を盛り込み策定するもの。

インセンティブ

目標への意欲を高める刺激。動機付け。

SDGs

平成 27（2015）年９月に国連で採択された、平成 28（2016）年から令和12（2030）年までの国際目標。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むため、先進国を含む国際社会全体の目標として、2030 年を期限とする包括的な17 の目標（Sustainable Development Goals: SDGs）を設定。

ゴール５ではジェンダー平等の達成と全ての女性及び女児のエンパワーメントが掲げられており、すべての目標とターゲットにおける進展において死活的に重要な貢献をするものとされている。

SNS

Social Networking serviceの略。友人・知人等の社会的ネットワークをインターネット上で提供することを目的とするコミュニティ型のサービスのこと。

M字カーブ

日本の女性の労働力人口比率（労働力率、労働参加率）又は就業率を年齢階級別にグラフ化したとき、30歳代を谷とし、20歳代後半と40歳代後半が山になるアルファベットのＭのような形になることをいう。

Ｌ字カーブ

日本の女性の労働者の正規雇用比率を年齢階層別にグラフ化したとき、20歳代をピークに右肩下がりで低下し、アルファベットのＬのような形になることをいう。

エンパワーメント

自ら主体的に行動することによって状況を変える力をつけること。

か行

カスタマーハラスメント

顧客等からのクレーム・言動のうち、当該クレーム・言動の要求の内容の妥当性に照らして、当該要求を実現するための手段・態様が社会通念上不相当なものであって、当該手段・態様により、労働者の就業環境が害されるもの。

家族経営協定

家族農業経営にたずさわる各世帯員が、家族間の十分な話し合いに基づき、経営方針や役割分担、世帯員全員が働きやすい就業環境等について取り決める協定のこと。

交際相手からの暴力（デートＤＶ）

配偶者、生活の本拠をともにする交際相手以外の交際相手からの身体的暴力、精神的暴力、社会的暴力、性的暴力、経済的暴力など。

さ行

ジェンダー

「男らしさ」「女らしさ」など「社会的・文化的に形成された性別」のこと。人間には生まれついての生物学的性別（セックス／ sex）がある一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別をいう。

ジェンダー・ギャップ指数

世界経済フォーラムが、経済、教育、健康、政治の分野毎に各使用データをウェイト付けしてジェンダー・ギャップ指数を算出している。0が完全不平等、1が完全平等を表している。

女性自立支援施設

困難な問題を抱える女性の意向を踏まえ、女性を保護し、健康回復や自立の促進のために生活を支援する施設。

ステップハウス

ＤＶの被害者や住まいを失った困難な問題を抱える女性に対し、民間団体が中期的に安全な住居の提供を行い、生活の安定を図りながら自立に向けた多様なサービスを提供する施設。

性的マイノリティ

性的指向（好きになる性）や性自認（こころの性）・ジェンダーアイデンティティ（自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識）などの性のあり方が多数派と異なる人。「性的少数者」「セクシュアル・マイノリティ」ともいい、性的マイノリティを表すことばのひとつとしてLGBTQ・LGBTQ+がある。

性別による固定的な役割分担

男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けること。

セクシュアル・ハラスメント

性的いやがらせ。職場、地域、学校などのほか、様々な場で起こりうる性的・差別的な行動のこと。異性に対するものだけでなく、同性に対するものも含まれる。

ソーシャルメディア

SNS、ブログなど、インターネットを利用して個人間のコミュニケーションを促進するサービスの総称のこと。

た行

地域コミュニティ協議会

新潟市において、市民と市が協働して地域のまちづくりや、その他の諸問題に取り組み、市民自治の推進を図るため、小学校区または中学校区を基本とし、自治会・町内会を中心にさまざまな団体などで構成された組織のこと。

な行

新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業

多様で柔軟な働き方の推進や仕事と家庭・その他の活動の両立支援、女性の登用・育成などに積極的に取り組む企業として、新潟県に認定された企業。

は行

配偶者等からの暴力（DV）

配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの身体的暴力、精神的暴力、社会的暴力、性的暴力、経済的暴力など。

なお、DV防止法では、配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある者及び元配偶者を含む）からの身体的暴力又はこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動を「配偶者からの暴力」とし、「生活の本拠を共にする交際相手（元生活の本拠を共にする交際相手を含む）」からの暴力等についても準用する。

ハッピーパートナー企業

新潟県男女共同参画推進企業。男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できる職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業のこと。

（ハッピーパートナー企業登録制度は令和７年度末で終了）

ハラスメント

様々な場面での嫌がらせやいじめ行為を指し、職場においては、上司や同僚の言動が本人の意図とは関係なく、相手を不快にさせたり、傷つけたり、不利益を与えたりすることで、就業環境を害する行為のこと。

パワー・ハラスメント

同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内での優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えられたり、職場環境を悪化させられる行為のこと。

プレコンセプションケア

性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン（将来設計）や将来の健康を考えて健康管理を行う概念。

ポジティブ・アクション（積極的改善措置）

様々な分野において、活動に参画する機会の男女間の格差を改善するため、必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、活動に参画する機会を積極的に提供することをいう。

ま行

無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）

誰もが潜在的に持っている思い込みのこと。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていく。

メディア・リテラシー

メディアの情報を主体的に読み解く能力、メディアにアクセスし、活用する能力、メディアを通じコミュニケーションする能力の３つを構成要素とする複合的な能力のこと。

ら行

リプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）

人間の生殖システム、その機能と（活動）過程の全ての側面において、単に疾病、障がいがないというばかりではなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあること。

リプロダクティブ・ライツ（性と生殖に関する権利）

自分たちの子どもの数、出産間隔、並びに出産する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという基本的権利、並びに最高水準の性に関する健康及びリプロダクティブ・ヘルスを得る権利のこと。

リベンジポルノ

元交際相手の性的な写真等を撮影対象者の同意なくインターネット上に公開することなどをいう。